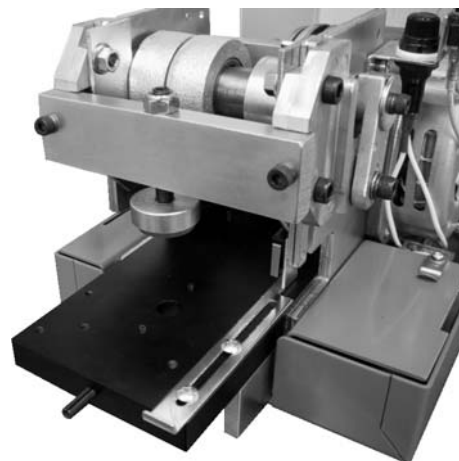
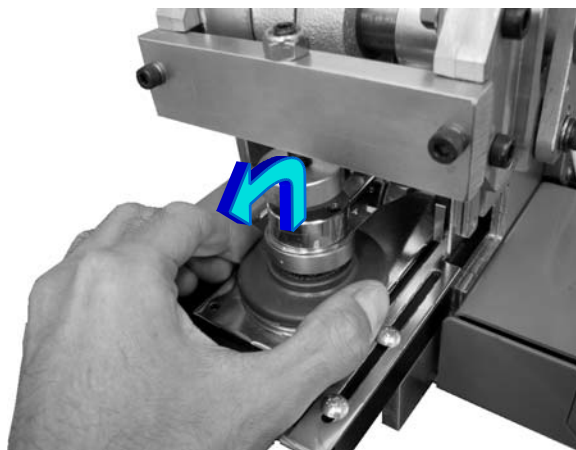
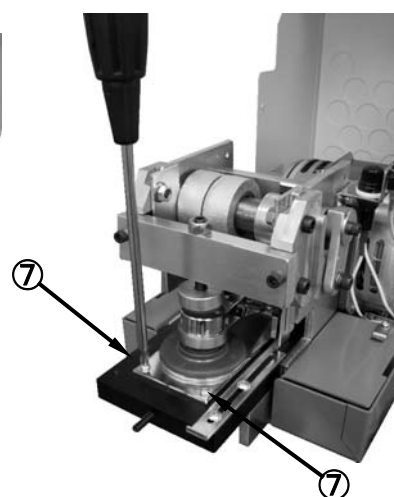
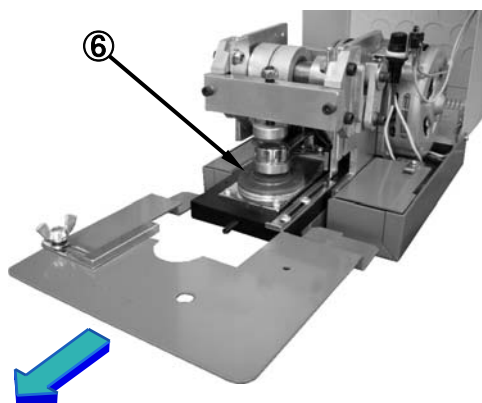
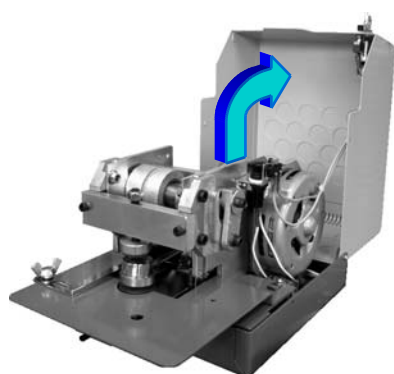
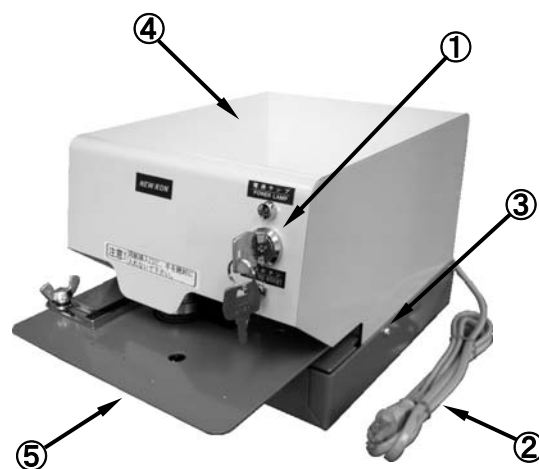


<p>電動ソールプレス</p>	<p>印面ダイブロックの取り扱い－1 ◆印面ダイブロックの取り外し</p>	<p>2003年7月4日</p>	<p>1/4</p>
-----------------	---	------------------	------------

■印面ダイブロックの取り外し

- 1：①キースイッチをOFFにする。
  - 2：②電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
  - 3：③ネジを外して、④本体カバーを開ける。
  - 4：⑤テーブルを、手前に引いて外す。
  - 5：⑥印面ダイブロックの⑦ネジを外す。
- ※ 旧タイプ製品は、⑦ネジ止めされていません。
- 6：⑥印面ダイブロックの下側を、上に持ち上げながら手前に引き抜く。



電動ソールプレス	<p align="center"><b>印面ダイブロックの取り扱いー2</b>  <b>◆印面ダイブロックの取り付け</b></p>	2003年7月4日	2/4
----------	---	-----------	-----

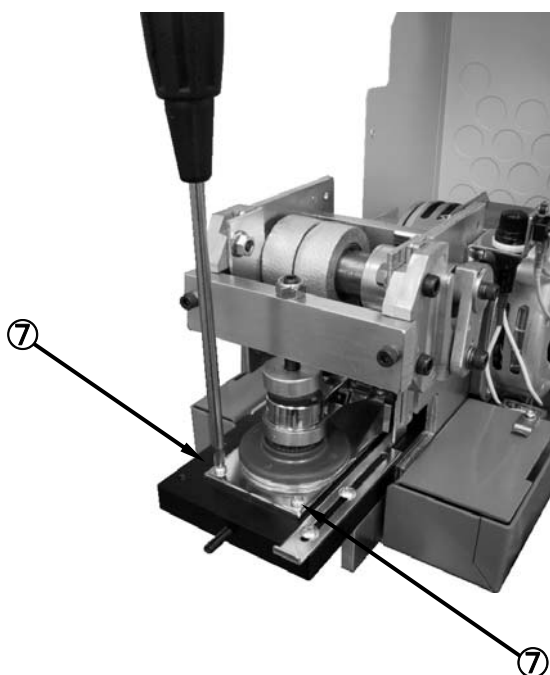
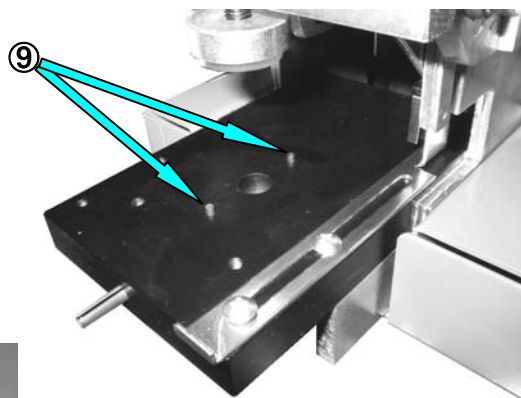
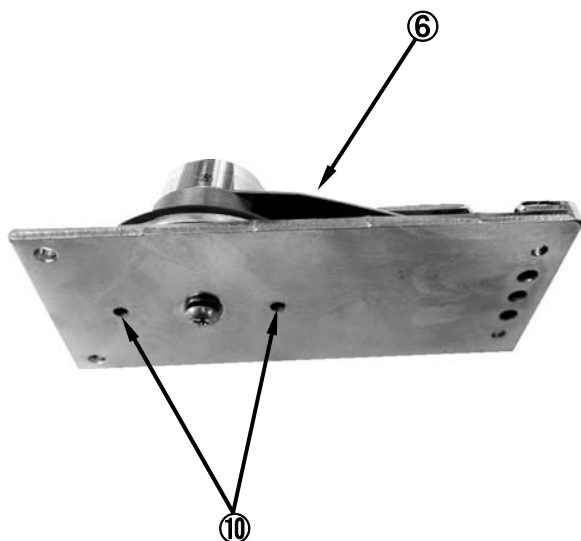
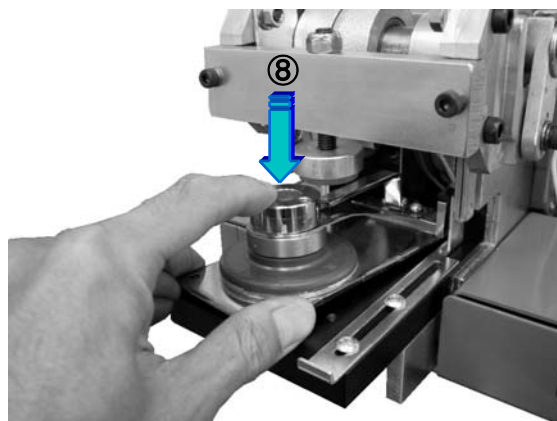
**■印面ダイブロックの取り付け**

1：⑧印面押さえの ⇒ 印部分を押し付けながら  
 本体に差し込む。

**注意：**⑨セットピンに⑥印面ダイブロックの⑩ピン穴を  
 合わせて、しっかりとめ込んでください。

2：⑥印面ダイブロックを⑦ネジで締め付ける。

※ 旧タイプ製品は、⑦ネジ止めできません。

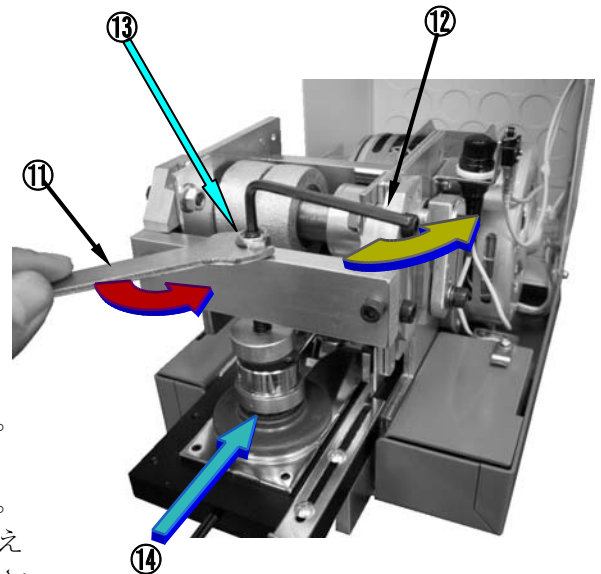


電動シールプレス	<p align="center"><b>印面ダイブロックの取り扱いー3</b> <b>◆プレス圧力の調整</b></p>	2003年7月4日	3/4
----------	---	-----------	-----

## ■印圧の調整

◇工場出荷時、ご指定の用紙に合わせて調整してありますが、ご注文時に、プレスする用紙が決まっていな等の場合は、一般的な学生証の厚さを標準に、圧力調整を行ってあるので特殊な厚さの用紙以外は、調整の必要はありません。

◆実際にプレスする用紙が、一般的な学生証の厚さより厚い、または薄いときは、プレス圧力の調整をする必要があります。



## ■印圧の調整方法

◆必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

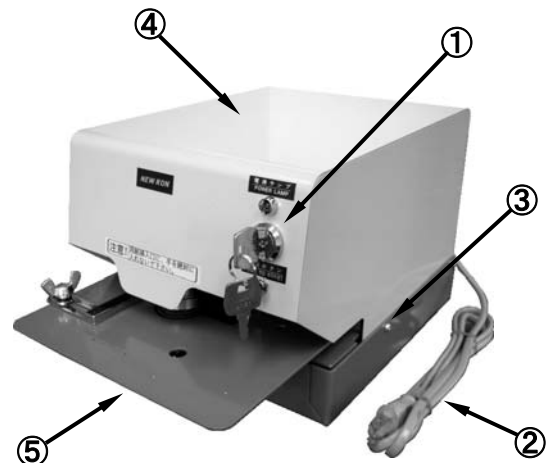
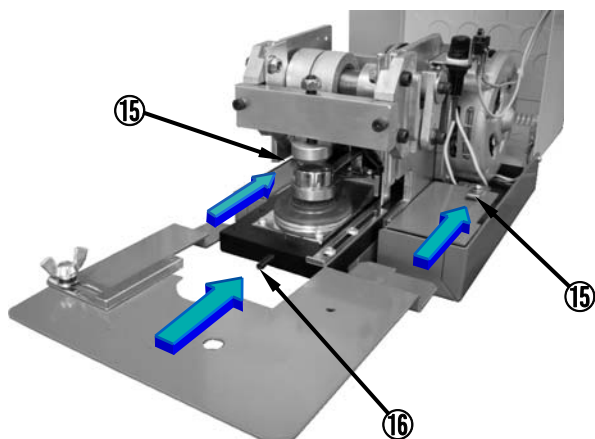
- 1：付属の①スパナと②L型レンチ（4mm）を使用して
  - ①スパナを赤色の矢印方向に回し、③ナットをゆるめます。
  - 2：③ナットがゆるんだら、①スパナをそのままの位置で押さえ②L型レンチを黄色の矢印方向へ、1回転程度回してください。
  - ①スパナと②L型レンチを取り外してください。
- 3：実際にご使用になるプレス用紙と同じ厚さ程度のテスト用紙を用意してください。（コピー用紙を重ねて使用しても可）
- 4：④本体カバーを閉めてください。
- 5：②電源コードのプラグをコンセントに差し込み、①キースイッチをONにします。
- 6：テスト用紙を④隙間に差し込んでプレス操作を行い、凹凸の出具合を確認します。
  - a. 薄いときは、②L型レンチを黄色矢印の反対方向（時計回り）に回す。（1/8回転づつ）
  - b. 出過ぎた場合は、②L型レンチを黄色の矢印方向（反時計回り）に回す。（1/8回転づつ）

**注意：一度に大きく回しすぎると、故障の原因となりますので、必ず少しずつ回してください。**

7：凹凸が丁度良い出具合になったら、③ナットを締め付けてください。

※実際にご使用になるプレス用紙での、プレステストをお勧めいたします。

- 8：①キースイッチを安全のためOFFにし、②電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
- 9：⑤テーブルを本体に差し込みます。（⑤バネ及び⑥テーブルガイドピンに差し込む）
- 10：④本体カバーを閉めてください。
- 11：③ネジで④本体カバー締め付けて完了です。



電動ソールプレス	<p align="center"><b>印面ダイブロックの取り扱い－4</b>  <b>◆奥行きゲージの取り扱いと調整</b></p>	2003年7月4日	4/4
----------	--	-----------	-----

**■奥行きゲージの取り扱いと調整方法**

◇工場出荷時、ご指定用紙に合わせて位置決めをしていますが、ご注文時にプレス用紙が決まっていない等の場合は、標準仕様によりA図のように左側にセットしてあります。

◆ご使用になる用紙のプレスする位置によっては、右側に付け替える必要があります。

★右側に付け替える場合は・・・A図を参照

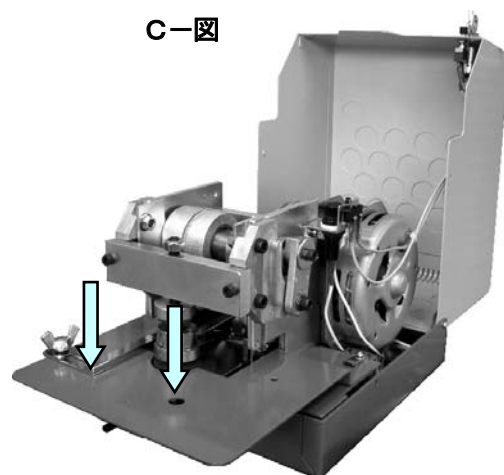
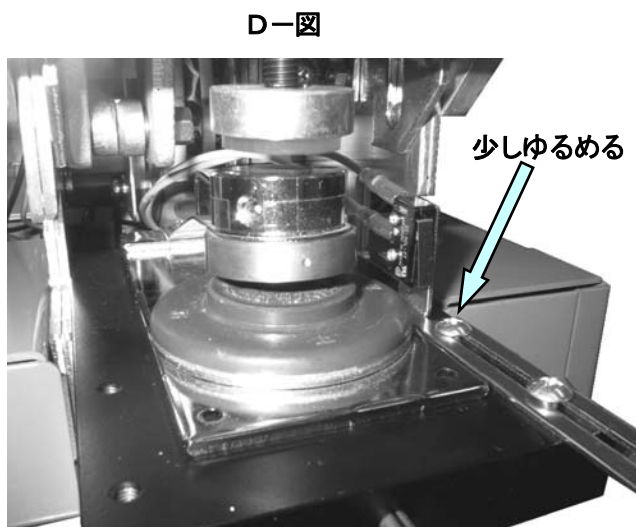
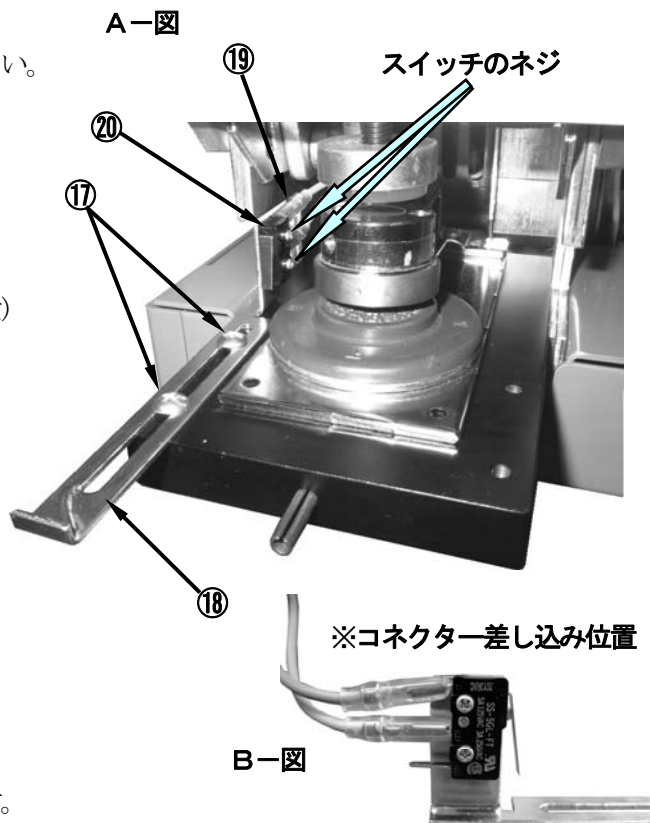
◆必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- 1：③ネジを外し、④本体カバーを開ける。
- 1：⑤テーブルを引きぬく。
- 2：⑰ネジを外す。
- 3：⑱奥行きゲージを引き出す。
- 4：⑲コネクターを外す。
- 5：⑳スイッチのネジを外す。（先の細いドライバーを用意）
- 6：⑳スイッチを、B図のように反対側に付け替える。

**注意：⑳スイッチは、必ず付け替えてください。**

- a. 奥行きゲージを左にセット・・・右側に取り付け。
- b. 奥行きゲージを右にセット・・・左側に取り付け。

- 7：⑲コネクターを元の位置に差し込む。
  - 8：⑱奥行きゲージを右側に移動し、⑰ネジを締め付けずにゆるめた状態でセットする。
  - 9：プレス用紙に合わせて奥行き的位置出しをする。
  - 10：位置合わせができれば、⑰ネジを締め付ける。
  - 11：⑤テーブルを差し込む。
  - 12：④本体カバーを閉め、③ネジで締め付けて完了です。
- ※ ⑰ネジの奥側にあるネジ(D図)は、若干ゆるめておく  
 ⑤テーブルを差し込んだ後でも、⑱奥行き調整スイッチをC図の穴からドライバーを差し込んで、⑰ネジをゆるめて前後に調整することが可能となります。



◇ドライバーを矢印の穴から差し込み  
 ⑰ネジをゆるめ、⑱奥行きゲージを前後に調整できます。